

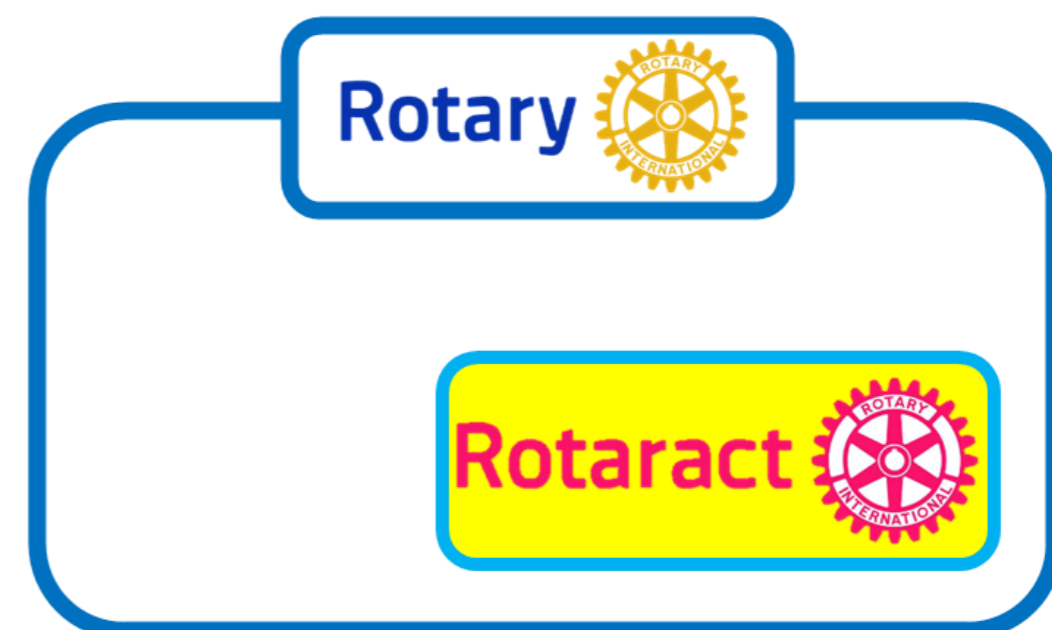
西坂戸を中心とした活動の報告

城西大学公認サークル 城西大学ローターアクトクラブ

1. ローターアクトクラブとは

- 非営利組織『ロータリークラブ』が提唱するクラブ
- 18歳以上の人びとが集まって、地域社会のリーダーと意見交換したり、リーダーシップと専門的なスキルを育みながら、楽しく奉仕活動を行う*
- ロータリーとローターアクトの会員は、世界各地で奉仕を通じて共に行動している。大都市から僻村まで、ローターアクトはさまざまな地域社会で変化をもたらしている*

(*「Rotary International」(<https://www.rotary.org/ja/get-involved/rotaract-clubs>)より)



- ▶クラブ数は全世界で約1万*
- ▶ローターアクター数は約20万人*
- ▶クラブがある国は計180カ国* (2022年10月時点)

2. 城西大学ローターアクトクラブについて

• クラブ概要

坂戸ロータリークラブの支援のもと城西大学の公認サークルとして、坂戸市を拠点とした**フィランソロピー**活動を行っている。

※フィランソロピー = 公共利益のためにボランティア活動を行うこと

• 所属人数

1年生から4年生まで計18人、様々な学部の学生が所属

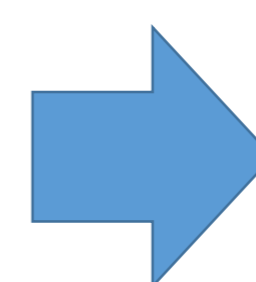
➡ 学部間の交流がある

• 活動目的

学生が**主体**となって組織・運営・資金管理・計画などを行う。

+

地域の活動を通して課題の発見・分析・解決を経験する。



課題解決能力や**社会人基礎力**を育む。

• 主な活動

西坂戸の子ども食堂への参加
ハロウィンイベントの企画・運営



西坂戸地区を中心とした取り組み

3. 子ども食堂「おこちゃマイル」への参加

• おこちゃマイルの目的

「地域で子供を育て、子育て支援をみんなで」

- 子供の居場所づくり
- 保護者の助けとして
- 学生と地域の交流

• 学生の活動

子ども食堂での食事のあと、**子どもたちとの交流**企画を実施

企画内容は子どもたちの**興味・関心**を引き出し、楽しんでもらえることを意識 (→ **子どもの居場所**)

(「令和3年度坂戸市提案型事業報告会」資料
(坂戸市HP <https://www.city.sakado.lg.jp/soshiki/15/3822.html> に掲載)より)



・ 子ども食堂の企画

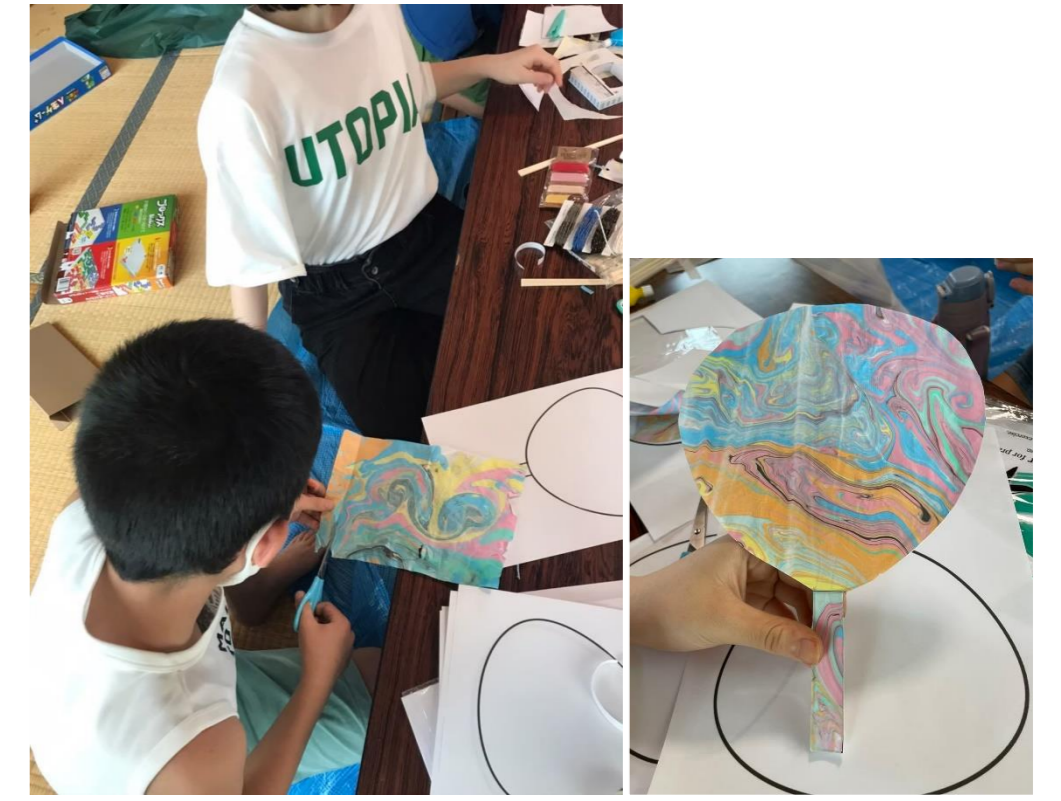
【2021年11月】
クロマトグラフィー



【2022年4月】
関東財務局と財政教育



【2022年6月】
マーブリング



4. 城山ハロウィン

- ・ 子ども食堂の学生企画を商店街規模に広げたハロウィンイベントを開催
- ・ 仮装した学生が散らばり、その位置を示した地図をもとに子どもたちがお化けを探す「おばけを探せ！スタンプラリー」
- ・ 来場者数が約150名(※2021年度)を記録
- ・ 商店街の探索を通して子どもたちの地元愛を深めつつ、子どもたち同士で一緒に探索したり「トリック・オア・トリート！」という挨拶をしたりして、コミュニケーション能力を育む事ができた。



5. 他クラブとの交流

- ・ ローターアクトクラブは、全国各地に存在している。
- ・ 他のクラブとの交流を行い、意見交換をたり、プログラムを通して仲を深め合ったりした。
- ・ 右の写真は関東地区のクラブが集まった「関東ブロック研修会」の様子
- ・ グループディスカッションを行い、課題解決能力やコミュニケーション能力の向上につながった。



6. 今後の活動

- ・ 西坂戸を中心としつつ、坂戸市内で活動範囲を広げていきたい。
- ・ 運動会、科学実験教室、昔遊びなど、様々な面で子どもたちの好奇心を育てられるような企画を実施。
- ・ 他クラブと合同で行うことができる企画も考えていきたい。
→ 交流の活発化

